

永山 浩二さん



# フェイスブックで気軽に会話

【福岡】「ソーシャルネットワークワークのフェイスブック(FB)は、全国各地の仲間と毎日のように気軽に会話できる。趣味や企業経営の課題などを語り合い、ビジネスにとっても役に立つ」と話すのは、福岡ロジテック(福岡県宇美町)の永山浩二社長。

フェイスブック内のグループ「全国FBトラック協同組合」では、全国の仲間に加え、登録者数は233人まで交流の輪が広がった。若手経営者や業界の大先輩、社会保険労務士など、メンバーの顔触れは様々で年齢層も幅広い。特定のメンバーと情報交換できるグループ機能で、安全運転や環境対策、人材育成、労務

## 経営改善のヒントに

管理、求車・求荷情報など、熱心な議論が繰り広げられている。

「先日、遠方でトラック



業者、保険の活用法、代車の手配などのメッセージが瞬時に寄せられ、大変助かった」という。

こうした経験から、「故障車対応一つにしても様々なアイデアが飛び出し、経営改善のヒントにつながる。投稿される短い文章の中に、仕事に対する情熱や誇り、ドライバーに対する思いが満ちあふれ、よい刺激を受けている」と、新たなツールを評価している。

(上田 慎二)